

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域住民と協働で作上げる「信州諏訪ご当地映画」制作事業
事業主体 (連絡先)	信州諏訪ご当地映画制作委員会 代表 源田 泰章 メール shinshu.eiga@gmail.com
事業区分	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,514,355円 (うち支援金: 3,375,000円)

事業内容

1. 映像制作とイベント企画・実施について

- (1) 映画制作= タイトル: 瞬間の流星
- (2) 制作期間= 平成29年6月~平成30年2月
- (3) 場所= 諏訪地域、飯田市、栄村
- (4) キャスト= 増田有華、藤森慎吾 (オリエンタルラジオ)、勇翔 (BOYS AND MEN)、渋谷譲二、生田佳那、こてつ、鬼越トマホーク、高山猛久、マンモウ飯田、ほか
- (5) エキストラ= 主に諏訪エリアの方々
- (6) 制作スタッフ= 監督含め常勤スタッフ20名+α
- (7) 地域住民参加者= イベント270名、撮影65名、エキストラ244名

2. 映画発信方法について

3月3日・4日上映会= 岡谷スカラ座 (約300名)、長野千石劇場 (70名+10名: 3日のみ)、松本シネマライツ (約100名: 3日のみ)、飯田センゲキシネマズ (約100名) このうち約3割は県外者となり、口コミや全国発信の取り組みの効果が現れた結果となった。



【目標・ねらい】

- ① 地域を元気にする
- ② 地域住民の参加
- ③ 作品(企画)を話題にする
- ④ 県外からの誘客

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

多くの地域住民に参加頂く事が出来、SNS 発信で拡散している姿も多数見られた。話題性により各媒体で大きく取り上げて頂き、地域住民と一緒に取り組み映画制作している情報が拡散された。

- 県内民放テレビ局での特集…長野朝日放送「abnステーション」、テレビ信州「ゆうがたGet!」、長野朝日放送「駅前テレビ」※各ラジオ局でも特集等
- 県内新聞社での取り扱い…信濃毎日新聞、長野日報、市民新聞、中日新聞、南信州新聞など

※自己評価 【A】

【理由】

多くの地域住民と予定通り協働制作が出来ました。その事による広がりやPRにより、全国より注目され再上映希望の声が多数届いております。今後も今作品は誘客と県PRに繋がるコンテンツとして活用可能かと思われまます。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き地域活性化含め誘客の為に、県内外での上映、レンタル等を行っていく。

- ・ 長野県内や東京都内等での公開
(平成30年6月29日より東京都・大阪府・愛知県・長野県・各所上映)
- ・ 全国レンタルビデオショップと連携した展開
- ・ 全県の学校や図書館へ寄贈